PPH 申請書作成用 Web フォームの使い方

目次

1. 特許審査ハイウェイ (PPH) 申請の概要	. 1
2. Web フォームを用いた PPH 申請書の作成	. 3
(1)動作環境	. 3
(2) Web フォームの入手と起動	. 3
(3) Web フォームへの入力	. 4
(4)イメージデータの生成	. 9
(5)その他の機能	10
3. PPH 申請書を用いた PPH の申請	13
(1)「早期審査に関する事情説明書」の作成	13
(2)「早期審査に関する事情説明書」の提出	15

1. 特許審査ハイウェイ (PPH) 申請の概要

特許庁に特許審査ハイウェイ(PPH)の申請をする際には、「PPH 申請書」を添付した 「早期審査に関する事情説明書」を提出する必要があります。「PPH 申請書」は、特許庁の ウェブサイトからダウンロードできる PPH 申請書作成用 Web フォーム(以下、「Web フォ ーム」という。)を用いて作成できます。Web フォームを用いた PPH 申請までの流れを以 下の図に示します。



- (1) 特許庁のホームページに掲載されている Web フォームをご利用の端末にダウンロ ードします。
- (2) ダウンロードした Web フォームをご利用の端末のインターネットブラウザで開き、 必要事項を日本語で入力後、Web フォームの機能を利用して PPH 申請書のイメー ジデータを作成・保存します。
- (3)保存したイメージデータを「早期審査に関する事情説明書」に添付して、電子出願 ソフトにて特許庁へ提出します。 また、書面にて提出する場合には、必要事項を入力した PPH 申請書のイメージデ ータを印刷し、早期審査に関する事情説明書に添付して特許庁に提出します。

本ドキュメントでは、PPH 申請書の作成に使用する Web フォームの使い方、作成した PPH 申請書を用いた PPH の申請方法についてそれぞれ説明します。

なお、Web フォームにより PPH 申請書(イメージファイルまたはテキストファイル)が 作成できなかった場合は、特許庁ウェブサイト 1を参考に「早期審査に関する事情説明書」 に PPH 申請に必要な事項を直接記入の上、提出してください。

¹ <u>https://www.jpo.go.jp/system/patent/shinsa/soki/pph/jijou_setsumeisho_jurai.html</u>

2. Web フォームを用いた PPH 申請書の作成

(1)動作環境

2022年6月時点で以下のインターネットブラウザ(以下、「ブラウザ」とします。)での動作を確認しています。

• Windows 10

- ➢ Chrome, Edge, Firefox
- \cdot macOS
 - Chrome, Edge, Firefox, Safari

(2) Web フォームの入手と起動

まず、特許庁ウェブサイト²に掲載されている PPH 申請書作成用 Web フォームをダウン ロードし、ご利用の端末に保存します。

ダウンロードした Web フォームをブラウザで開いてください。以下のように機能欄と入 力欄とを備えた Web フォームが表示されます。非対応のブラウザで開いた場合、エラーメ ッセージが表示されますので、上記2.(1)に示すブラウザを使用してください。

LI I			
機能欄		入力欄	
PPH Form V1.4版			
【PPH申請書作成フォーム利用手順】 以下の手順でPPH申請書を作成してくださ い。	(REQUEST FOR PARTICIPATION	PPH申請書 N IN THE PATENT PROSECUTION HIGHWAY (PPH) (PILOT) PROGRAM)	
1. 右側のPPH申請書(webフォーム)の各項 目を日本語で入力する	A. 書誌事項 ^{※必須} (Bibliographic Da	ta)	
 2. P P H申請書のイメージデータを生成し、ファイルとして保存する 	出願番号 (Application Number)	(例) 特願2015-000001 出願豊号が付与されていない場合には、国際出願番号を記載	
保存したイメージファイルを「早期審査に関 する事情説明書」の提出物件「PPH申請	B. 必要事項 ^{※必須} (Request)		
書」として添付してください。※各アイコンの使用方法については、下部を	出願人による以下に基づく特許審査ハ (Applicant requests participatic on:)	イウェイの申請: n in the Patent Prosecution Highway (PPH) (pilot) program based	
ご参照くたさい。 【提出資料(イメージデータ)の生成・保存】	先行庁 (国際調査機関又は国際予備審査機関を含む) (Office of Earlier Examination (OEE))	先行庁を選択してください	
【入力データの一時保存・呼び出し】 一時保存	先行庁の審査書類形式 (OEE Work Products Type)	 □ 国内出願の審査結果を利用(PPH又はPPH MOTTAINAI) (National/Regional Office Action(s)) □ PCT国際段階成果物を利用(PCT-PPH) (WO-ISA, WO-IPEA or IPER) 	
ファイルを選択 頭沢されていません 呼び出し	先行庁の対応出願番号 (国際出願番号含む) (OEE Application Number (Incl. PCT Application Number))	+ - 例) PCT/US2013/000001 + -	
【入力データの消去】	C. 必要書類 (Required Document	s)	
入力クリア	I. 先行庁のオフィスアクションの写し (OEE Work Products and, if r	、及び、その翻訳文 * ※必須(先行庁が日本国特許庁の場合除く) equired, Translations)	
【提出資料(テキストデータ)の生成】	1. □ 先行庁のオフィスアクションの写しを添付する		
テキスト生成・保存 ※イメージデータが生命・保友できたい組合につ知田で	(A copy of OEE work products ドシエ・アクセス・システム又は (The office is requested to ret	is attacned, or) PATENTSCOPEにおいて、オフィスアクションの情報が提供されている rieve documents via the Dossier Access System or PATENTSCOPE)	

【PPH 申請書作成用 Web フォームの画面構成】

² <u>https://www.jpo.go.jp/system/patent/shinsa/soki/pph/jijou_setsumeisho_270801.html</u>

Web フォームの表示サイズは、ブラウザの拡大・縮小機能を用いて適宜変更することができます。

(3) Web フォームへの入力

PPH 申請に必要な事項を入力欄³に日本語で入力します。

³ PPH 申請書には、日本語とともに英語を併記していますが、これは、海外の庁で採用されている共通様式と比較しやすくするためです。

〇入力項目



	⑦書類を援用	用する場合のみチェックし、	┣━━━┓
IV. 先の提出書類の援用の表示	(Prev 援用する)	出願番号や書類名を以下に入力	
6. 日上記にあいて「湖州」9名 (If any of the above r	s) C7 mentioned documents r	iave been submitted before, please sp	ecny:)
+ - (先行庁のオフィスアク	クションの写し、及び、そ	その翻訳文) 入力例	
+ -			
+ _ (先行庁における特許す	可能な請求項、及び、その	▲ ⑧当該箇所に該当する提出物	勿伴は、
+ -		 □ □<th>说明書」に直接記入</th>	说明書」に直接記入
+ - (引用非特許文献) ス	(力例		
+ -			
V. 提出物件 (援用する物件は隙 早期審査に関する事情説明書	余く)(List of names o 書に記載のとおり。	f documents submitted)	
VI. 提出左省略する物件 (List	of names of docume	nts omitted for submission)	
+ - (先行庁のオフィスアク	クションの写し、及び、そ	この翻訳文) 入 の提出た劣吹すス	、 物化の
+			、文献悉号等を入力
+ + (先行庁における特許す	可能な請求項、 <mark>及</mark> び、その)翻訳文) 入ガダ	
+ -			
+ (引用特許文献) 入力	例		
+			
D. 請求項の対応関 (0) (二) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	一致の提合け上側に	一致しない提合には下側にチ	TWA
調液項の削除、追加、並行 (All the claims in the app applcation; or) ①下側にチェックした場合は、この欄に具体的な対応関係を入力			
ロ 請求項の対応関係は、以下	の表に記載 (Clair	espondence is explained in the followi	ing table)
+ - 本出願の請求項 (Application Claims) c	も行庁の対応請求項 対応 Corresponding OEE 出願 (Ex	関係に関するコメント(複数の出願と対応する場合 番号も記載して下さい。) planation regarding the correspondence)	合は、コメント欄に対応する
+			
E. 見解書、予備審査報告の第W	皿欄(国際出願に対する意	〔見)に対する釈明*	
(explaining any Box VIII o	observations of WO/I	SA, WO/IPEA or IPER)	
	/		/
出願人又は代理人 (Name(s) c 早期審査に関する事情説明書	of applio 書に記載 ③ DC/TI DDI	「た利田ナフ坦人本見並同際印』	化十日晩の笠畑間に
提出日 (Date)	WPUT-PPF	1 で利用9 る場合で取利国际校開際出願に対する音見」が述べた。	喧风未初の弗Ⅷ禰に れていろ堪合に必ず
早期審査に関する事情説明書	書に記載 43~・~ 「国		マンマラクロービング
	釈明を入力		1

〇各入力項目の注意事項

➤ A. 書誌事項

本願の出願番号を入力します。出願番号が付与されていない場合には、国際出願番 号を入力します。

▶ B. 必要事項

ドロップダウンリストから先行庁を選択し、先行庁の審査書類形式にチェックを した上で、先行庁の対応出願番号を入力します。複数の対応出願に基づいて PPH 申請を行う場合は、その全ての対応出願番号を入力します。なお、「+」をクリッ クすることで対応出願番号の入力欄を増やすことができます。

C. 必要書類 I.1 ~ II.4.
 該当するチェックボックスにチェックをします。先行庁等が提供するドシエ・アクセス・システム又は PATENTSCOPE において審査官が書類を参照できる場合には下側のチェックボックスを、参照できない場合には上側のチェックボックスをそれぞれチェックします。

※注意 先行庁及び審査書類形式の組み合わせに応じて、I.1 ~ II.4.のチェ ックボックスにチェックが自動入力されることがあります。自動入力された チェックが適切で無い場合は適宜修正してください。

▶ C. 必要書類 III. 引用文献

引用非特許文献を添付する場合には、5.の「引用非特許文献を添付する」にチェックし、引用非特許文献も引用特許文献も添付しない場合には「引用非特許文献も引 用特許文献もなし」にチェックします。

先行庁のオフィスアクションにおいて、引用文献として特許文献のみが提示された場合には、本欄にはチェックをせず、「VI.提出を省略する物件」の欄に引用特許文献の番号を入力します。

▶ C. 必要書類 IV. 先の提出書類の援用の表示 先の提出書類を援用する場合は 6.にチェックをし、援用する書類を入力します。 なお、「+」をクリックすることで入力欄を増やすことができます。援用する書類 に応じた、以下の入力例も参考にしてください。

入力例1)先に提出した「先行庁のオフィスアクションの写し」を援用する場合 2013年8月9日付拒絶理由通知の写し及びその翻訳文

(援用) 特願 2011-999999 平成 24 年 5 月 14 日付提出の早期審査に関する事情説明書

入力例2)先に提出した「先行庁における特許可能な請求項」を援用する場合 2014年12月1日付け提出の条約第34条による補正書の翻訳文

(援用) 特願 2015-123456 平成 27年3月9日付特許協力条約第34条補正の翻訳文提出書

入力例3)先に提出した「引用非特許文献」を援用する場合
村岡洋一著、「コンピュータサイエンス大学講座(第11巻)コンピュータ・アーキテクチャ」、
第2版、株式会社近代科学社、1985年11月、p.123-127
(援用)特願 2014-888888 平成26年3月21日付提出の早期審査に関する事情説明書

- ▶ C. 提出書類 V. 提出物件 提出物件がある場合には、Web フォームの「V. 提出物件」には文献番号等を入力 せず、「早期審査に関する事情説明書」に【提出物件の目録】を記載の上、提出物 件として添付し提出します。
- ▶ C. 提出書類 VI. 提出を省略する物件 オフィスアクションや引用特許文献等の提出を省略する物件がある場合には、「VI. 提出を省略する物件」に文献番号等を入力します。なお、「+」をクリックするこ とで入力欄を増やすことができます。
- D. 請求項の対応関係
 PPH 申請を行う出願の請求項が、先行庁の特許可能な全請求項と完全に一致する場合は「先行庁の特許可能な全請求項と完全に一致する」にチェックします。
 一致しない場合には「請求項の対応関係は、以下の表に記載」にチェックし、PPH申請を行う出願の請求項と先行庁の対応する請求項との具体的な対応関係を入力します。なお、「+」をクリックすることで入力欄を増やすことができます。
 複数の対応出願に基づいて PPH 申請を行う場合は、以下の入力例のように、コメント欄の先頭に括弧書きで対応出願番号も入力してください。備考欄はなるべく 簡潔に入力してください。備考が1行に収まらない場合は行を挿入し適宜対応してください。

複	数	対応番号がある	る場合の請求項	の対応関係 入力例)
D.	請	ド項の対応関係 (Clain	ns Correspondence)
C a	 □ 先行庁の特許可能な全請求項と完全に一致する (請求項の削除、追加、並び替えが無く、請求項の文言が完全に一致する) (All the claims in the application sufficiently correspond to the patentable/allowable claims in the OEE application; or) 			
	請	球項の対応関係は、以	、下の表に記載 (Claims	correspondence is explained in the following table)
+	-	本出願の請求項 (Application Claims)	先行庁の対応請求項 (Corresponding OEE claims)	対応関係に関するコメント(複数の出願と対応する場合は、コメント欄に対応する 出願番号も記載して下さい。) (Explanation regarding the correspondence)
+	-	1-5	1-5	(13/00000)両クレームは記載形式を除いて同一である
+	-	6	1	(14/000000)両クレームは同一である
+	-	7	3	(14/000000)両クレームは引用する請求番号を除き同一である
+	-	8	5	(14/000000)両クレームは引用する請求番号を除き同一である
+	-	9	7	[14/00000)両クレームは同一である
+	-	10	8	(14/00000)両クレームは同一である

E. 見解書、予備審査報告の第 VIII 欄(国際出願に対する意見)に対する釈明 PCT 国際段階成果物を利用する場合であって、見解書または国際予備審査報告の 第 VIII 欄にて国際出願に対する意見が述べられている場合、E. の欄に必ず釈明 を入力する必要があります。

(4) イメージデータの生成

PPH 申請に必要な事項を入力後、PPH 申請書のイメージデータを生成します。 ブラウザに応じてイメージデータの生成・保存方法が異なりますので、使用するブラウザ に応じた記載をご覧ください。

○ Chrome, Edge, Firefox の場合

① 機能欄に表示されている「イメージ生成・保存」をクリックします。

【PPH申請書作成フォーム利用手順】		DD山中語書	
以下の手順でPPH申請書を作成してくださ い。	(REQUEST FOR PARTICIPATION IN THE PATENT PROSECUTION HIGHWAY (PPH) (PILOT) PROGRAM)		
1. 右側のPPH申請書(webフォーム)の各項 目を日本語で入力する	A. 書誌事項 ^{※必須} (Bibliographic Da	ata)	
 2. PPH申請書のイメージデータを生成し、ファイルとして保存する 	出願番号 (Application Number)	例) 特願2015-000001 出顧番号が付与されていない場合には、国際出願番号を記載	
保存したイメージファイルを「早期審査に関 する事情説明書」の提出物件「PPH申請	B. 必要事項 ^{※必须} (Request)		
書」として添付してくたさい。 ※各アイコンの使用方法については、下部を	出願人による以下に基づく特許審査ハ (Applicant requests participatio on:)	イウェイの申請: on in the Patent Prosecution Highway (PPH) (pilot) program based	
ご参照ください。 [提出資料(イメージデータ)の生成・保存] (イメージキ成・保存)	先行庁 (国際調査機関又は国際予備審査機関を含む) (Office of Earlier Examination (OEE))	先行庁を選択してください	
	上行庁の変本書類形式	 回内出頭の審査結果を利用(PPH又はPPH MOTTAINAI) (National/Regional Office Action(s)) 	

② ファイルをダウンロードしてよいか確認するポップアップが表示された場合には、 内容を確認のうえ、保存を実行してください。「ap_pph01.jpg」、「ap_pph02.jpg」、 「ap_pph03.jpg」という名前で、PPH 申請書のイメージデータを構成するファイ ルが保存されます。ファイル名の末尾の番号は、後に「早期審査に関する事情説明 書」を作成する際の、イメージを添付する順番を意味していますので、ファイル名 を変更して保存する場合にはご留意ください。

○ Safari の場合

① 機能欄に表示されている「イメージ生成」をクリックします。

【PPH申請書作成フォーム利用手順】 以下の手順でPPH申請書を作成してくだ さい。	(REQUEST FOR PARTICIPATI	PPH申請書 ON IN THE PATENT PROSECUTION HIGHWAY (PPH) (PILOT) PROGRAM)	
 右側のPPH申請書(Webフォーム)の 各項目を日本語で入力する 	A. 書誌事項 ^{&必須} (Bibliographic Data)	
 2. PPH申請書のイメージデータを生成する 2. ケポされたイメージを保存する 	出願番号 (Application Number) 例) 特丽2015-000001 出願番号が付与されていない場合には、国際出願番号を記載		
3. 主成されにイメージファイルを「早期審査に 関する事情説明書」の提出物件「PPH申	B. 必要事項 ^{&必須} (Request) 出願人による以下に基づく特許審査ハ (Applicant requests participation in	イウェイの申請: the Patent Prosecution Highway (PPH) (pilot) program based on:)	
請書」として添付してくたさい。 ※各アイコンの使用方法については、下部 をご参照ください。	先行庁 (国際調査機関又は国際予備審査機関を含む) (Office of Earlier Examination (OFE))	先行庁を選択してください	
【提出資料{イメージテータ}の生成】 イメージ生成 ※別のタブに生成されイメージデータ上で右クリック	(OEE)) 先行庁の審査書類形式 (OEE Work Products Type)	 □ 国内出顕の審査結果を利用(PPH又はPPH MOTTAINAI) (National/Regional Office Action(s)) □ PCT国際段階成果物を利用(PCT−PPH) (WO-ISA, WO-IPEA) 	
② PPH 申請書を構成	② PPH 申請書を構成するイメージデータが「ap pph01」「ap pph02」「ap pph03」		

という3つのタブに分かれてそれぞれ表示されます。

PPH Form for	Mec&seferi	eq_pph@1	sp_oph02	<u></u>	ep_oph03
E 00	(REQUEST FOR PARTICIPAT	PPH申請書 ON IN THE PATENT PROSE	ECUTION HIGHWAY (PPH) (PII	イメージフ	ァイルのタブ
	A. 書誌事項 (Bibliographic Data)			
	出願番号 (Application Number)	特願2015-000001 出願番号が付与されていない場合には	イメージを新説タブで開く イメージを新説ウインドウで聞く 、国		
	B. 必要事項 (Request)		イメージを別名で保存 イメージをデスクトップピクチャとして使用 イメージのフドレスをコピー		
リーディングリスト	出願人による以下に基づく特許審査/ (Applicant requests participation in	イウェイの申請: the Patent Prosecution Hig	イメージのファレスをコピー イメージをコピー phw 共有	イメージトで	「右クリック
項目なし リーディングリストを使うとWebペー ジやリンクを発展してあたで執わこと かできます。インターネット未添新で も読むことができます。	先行庁 (国際調査機関又は国際予備審査機関を含 ^{む)} (Office of Earlier Examination (OEE))		日本国特哲疗(JPO)		
	先行庁の審査書類形式	□ 国内出願の審査結果を利 (National/Regional Offi	川用(PPH又はPPH MO ce Action(s))	TAINAI)	
	(OEE Work Products Type)	 PCT国際段階成果物を (WO-ISA, WO-IPEA or 	ɛ利用(PCT-PPH) IPER)		
	先行庁の対応出顧番号(国際出顧番号含む) (OEE Application Number) (Incl. PCT Application Number)		PCT/US2013/000001		
	C. 必要書類 (Required Documents)				

③ 各タブに表示されたイメージデータ上で右クリックから「イメージを別名で保存」 を選択し、jpeg形式でイメージデータをファイルに保存してください。ファイル名 は自由に設定できますが、タブ名「ap_pph01」「ap_pph02」「ap_pph03」の末尾の 番号は、後に「早期審査に関する事情説明書」を作成する際の、イメージを添付す る順番を意味していますので、ご留意ください。

(5) その他の機能

i. 入力データの一時保存

作業中の入力データを一時的に保存することができます。「一時保存」をクリックする と、所定のフォルダに「pph_temp.txt」が保存されます。ファイルをダウンロードして よいか確認するポップアップが表示された場合には、内容を確認のうえ、保存を実行し てください。なお、一時保存データは、テキストファイル形式で保存されます。

※各アイコンの使用方法については、下部を	(Applicant requests participatio on:)	n in the Patent Prosecution Highway (PPH) (pilot) program based	
【提出資料(イメージデータ)の生成・保存】	先行庁 (国際調査機関又は国際予備審査機関を含む) (Office of Earlier Examination (OEE))	先行庁を選択してください	
【入力データの一時保存・呼び出し】 一時保存	先行庁の審査書類形式 (OEE Work Products Type)	 国内出願の審査結果を利用(PPH又はPPH MOTTAINAI) (National/Regional Office Action(s)) PCT国際段階成果物を利用(PCT-PPH) (WO-ISA, WO-IPEA or IPER) 	
ファイルを選択 選択されていません 呼び出し	先行庁の対応出願番号 (国際出願番号含む) (OEE Application Number (Incl. PCT Application Number))	+ - 例) PCT/US2013/000001 + -	
[1 古二 - カの当十]	C. 必要書類 (Required Documents	5)	

ii. 入力データの呼び出し

「一時保存」により保存したテキストファイルの内容を、再度 Web フォームに入力す ることができます。「ファイルを選択」をクリックし、呼び出したいファイル名を選択 後、「呼び出し」をクリックすると、Web フォームに一時保存したデータが入力されま す。

※各アイコンの使用方法については、下部を	(Applicant requests participatio on:)	n in the Patent Prosecution Highway (PPH) (pilot) program based
ご参照ください。 【提出資料(イメージデータ)の生成・保存】 イメージ生成・保存	先行庁 (国際調査機関又は国際予備審査機関を含む) (Office of Earlier Examination (OEE))	先行庁を選択してください
[入力データの一時保存・呼び出し] 一時保存	先行庁の審査書類形式 (OEE Work Products Type)	 □ 国内出願の審査結果を利用(PPH又はPPH MOTTAINAI) (National/Regional Office Action(s)) □ PCT国際段階成果物を利用(PCT-PPH) (WO-ISA, WO-IPEA or IPER)
ファイルを選択 選択されていよせん 呼び出し	先行庁の対応出願番号 (国際出願番号含む) (OEE Application Number (Incl. PCT Application Number))	+ - 例) PCT/US2013/000001 + -
[1+=	C. 必要書類 (Required Documents	s)

iii. 入力データの消去

入力欄に入力した作業中のデータを消去することができます。「クリア」をクリックす ると、何も入力されていない状態に戻ります。

呼び出し	(Incl. PCT Application Number))
【入力データの消去】	C. 必要書類 (Required Documents)
入力クリア	Ⅰ. 先行庁のオフィスアクションの写し、及び、その翻訳文 *※必須(先行庁が日本国特許庁の場合除く) (OEE Work Products and, if required, Translations)
【提出資料(テキストテータ)の生成】	 □ 先行庁のオフィスアクションの写しを添付する (A copy of OEE work products is attached; or)
テキスト生成・保存	ドシエ・アクセス・システム又はPATENTSCOPEにおいて、オフィスアクションの情報が提供されている (The office is requested to retrieve documents via the Dossier Access System or PATENTSCOPE)

iv. テキストデータの生成

本機能は、イメージデータを生成することができない場合にのみご利用ください。 「テキスト生成・保存」ボタンをクリックすると、所定のフォルダに

「PPH_FORM_TEXT.txt」が保存されます。ファイルをダウンロードしてよいか確認するポップアップが表示された場合には、内容を確認のうえ、保存を実行してください。

呼び出し	(Incl. PCT Application Number))
【入力データの消去】	C. 必要書類 (Required Documents)
入力クリア	I. 先行庁のオフィスアクションの写し、及び、その翻訳文 *※必須(先行庁が日本国特許庁の場合除く) (OEE Work Products and, if required, Translations)
【提出資料(テキストデータ)の生成】	 □ 先行庁のオフィスアクションの写しを添付する (A copy of OEE work products is attached; or)
テキスト生成・保存	 ドシエ・アクセス・システム又はPATENTSCOPEにおいて、オフィスアクションの情報が提供されている (The office is requested to retrieve documents via the Dossier Access System or PATENTSCOPE)

<参考:「テキスト生成・保存」により作成したテキスト(イメージ)>

🞯 PPH_FORM_TEXT.txt - TeraPad — 🗆 X
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示(V) ウィンドウ(W) ツール(T) ヘルプ(H)
I) PPH申請書(REQUEST FOR PARTICIPATION IN THE PATENT PROSECUTION HIGHWAY (PPH) (PI 2 LOT) PROGRAM)↓
4 Å. 書誌事項(Bibliographic Data)↓ 5 出願番号(Application Number)↓ 6 特願2021-NNNNN↓
 8. 必要事項(Request)↓ 出願人による以下に基づく特許審査ハイウェイの申請(Applicant requests participa 10 tion in the Patent Prosecution Highway (PPH) (pilot) program based on)↓ 11 先行庁(Office of Earlier Examination (OEE)↓ 12 先行庁の審査書類形式(OEE Work Products Type)↓ 13 □ 国内出願の審査結果を利用(PPH又はPPH MOTTAINAI)↓ 14 ■ PCT国際段階成果物を利用(PCT-PPH)↓ 15 先行庁の対応出願番号(国際出願番号含む)(OEE Application Number)↓ 16 PCT/US2020/XXXXX↓
16 ↓ 19 C. 必要書類 (Required Documents) ↓ 20 I. 先行庁のオフィスアクションの写し、及び、その翻訳文 (OEE Work Products and, 21 if required, Translations) ↓ 22 1.↓ 23 ロ 先行庁のオフィスアクションの写しを添付する↓ 24 ■ ドシエ・アクセス・システム又はPATENTSCOPEにおいて、オフィ 25 スアクションの情報が提供されている↓ 26 2.↓

3. PPH 申請書を用いた PPH の申請

(1)「早期審査に関する事情説明書」の作成

- ① 【事件の表示】、【提出者】等の書誌的事項を記入します。
- ② 【早期審査の種別】は、「特許審査ハイウェイ」と記載します。
- ③ 【早期審査に関する事情説明】欄の「1.事情」には、特許審査ハイウェイに基づ く早期審査である旨、及び本願と対応出願との関係について記載します。

記入例1)米国の国内出願の審査結果を利用した場合 特許審査ハイウェイに基づく早期審査の申請を行う。 本出願の優先権主張の基礎となる対応米国出願(出願番号13/705***)に対して、米国特 許商標庁により特許可能との判断がなされている。

記入例 2) PCT 国際段階成果物を利用した場合

特許審査ハイウェイに基づく早期審査の申請を行う。

本出願は、国際出願(PCT/XX0000/00000)の国内移行案件であり、当該国際出願の〇 〇特許庁が作成した最新国際段階成果物において、特許請求の範囲に対し特許性有りと の判断が明示されている。

④ 【提出物件の目録】には提出する物件に関して記入します。

2.(4)で生成した PPH 申請書を提出物件として添付しますので、【添付物件の 目録】の【物件名】に「PPH 申請書」と記載し、【内容】の欄に PPH 申請書のイ メージデータを添付します。

イメージデータを添付する際は、「図の挿入」において「ファイルにリンク」を選 択しイメージファイルを挿入してください。

(「ファイルにリンク」を選択しなかった場合、添付したイメージが極端に小さく なるため、内容が確認できない場合は特許庁から記載内容について問い合わせを する場合があります。)

記入例)

【提出物件の目録】
【物件名】PPH 申請書 1
【添付物件】
【物件名】PPH 申請書
【内容】(イメージファイル (3 ファイル) を添付)

なお、2.(5) iv で生成したテキストデータを用いる場合は、【内容】の欄にテ キストデータをそのまま貼り付けてください。





【早期審査に関する事情説明書 作成例 (テキストファイル)】

【書類名】 早期審査に関する事情説明書		te			
【提出日】 常和〇年〇〇		1.5		「る釈明	
【の(元】 特許庁長目	版				
【事件の表示】					
【出願香写】 特別	月2021-NNNNN号				
【提出者】		AINA			
【識別番号】			先に提出した		
【氏名乂は名称】					
【代表者】	00 00				
【代理人】					
【識別番号】	10000000				
【弁理士】					
【氏名又は名称】	00 00				
【早期審査の種別】 特許	宇審査 ハイウェイ	Products			
【早期審査に関する事情説明】					
1. 事情					
特許審査ハイウェイに基づく早期審査の申請を行う。					
本出願は、国際出	出願(PCT/US2020/XXXXXX)の国内移行案件であり、	こおいて、	itted)		
○○特許庁が作用	乾した最新国際段階成果物において、特許請求の範囲に		nucu)		
対し特許可能との判断が明示されている。			sion)		
			31011)		
【提出物件の目録】		こおいて、			
【物件名】 PPH申	諸書 1				
[添付物件] テキストファイルをそのまま貼り付けてください。					
【物件名】 PPH申		-)-+ (-44. *			
【内容】		を添打する			
PPH申請書 (REQUEST FO	R PARTICIPATION IN THE PATENT PROSECUTION	こおいて、			
HIGHWAY (PPH) (PILOT) PROGRAM)					
A. 書誌事項 (Bibliographic Data)					
出願番号 (Application Number) 特願2021-NNNNNN		こおいて、			
	T				
				1	

(2)「早期審査に関する事情説明書」の提出

(電子出願ソフトによるオンライン提出の場合)

- ① 作成した「早期審査に関する事情説明書」を html 形式でファイル保存します。
- ② 作成した送信ファイルにおいて、イメージが小さくなっていないか、添付したイメ ージファイルの順序が間違っていないか等、内容を必ず確認した上で提出してく ださい。

※注意 送信ファイル作成時には、イメージ変換の警告メッセージが表示されます。できあがった送信ファイルに問題はないはずですが、念のためイメージ画像の乱れ等がないことを確認した上で送信してください。

(書面提出の場合)

作成した PPH 申請書のイメージファイルを A4 縦方向で印刷し、「早期審査に関す る事情説明書」に添付して特許庁に提出してください。

本件に関するお問い合わせ ・ PPH の制度、PPH 申請書共通様式に対するご意見: 特許庁審査第一部 調整課 審査企画班 TEL: 03-3581-1101(内線 3103) E-mail: PA2260@jpo.go.jp ・早期審査に関する事情説明書の記載方法等: 特許庁審査第一部 調整課 審査業務管理班 TEL: 03-3581-1101(内線 3106) E-mail: PA2210@jpo.go.jp